

地震調査研究推進本部第20回政策委員会議事要旨

1. 日時 平成14年1月23日(水) 10時30分～12時
2. 場所 経済産業省別館第1028会議室(経済産業省別館10階)
3. 議題 (1) 平成14年度地震調査研究関係政府予算案等について
(2) 成果を社会に活かす部会の検討状況について
(3) 調査観測計画部会調査観測結果流通ワーキンググループの検討状況について
(4) 地震調査委員会の活動について
(5) その他

4. 配付資料

- 資料 政20- (1) 地震調査研究推進本部第19回政策委員会議事要旨(案)
- 資料 政20- (2) 平成14年度地震調査研究関係政府予算案及び
平成13年度地震調査研究関係政府2次補正予算案
- 資料 政20- (3) 成果を社会に活かす部会の検討状況について
- 資料 政20- (4) 地震調査研究推進本部の成果の活用状況について
- 資料 政20- (5) 調査観測計画部会調査観測結果流通ワーキンググループの
検討状況について
- 資料 政20- (6) 地震調査委員会の活動状況
- 資料 政20- (7) 南海トラフの地震(南海地震、東南海地震)の長期評価及び
強震動評価手法について(概要)

- 参考 政20- (1) 南海トラフの地震の長期評価について
- 参考 政20- (2) 南海トラフの地震を想定した強震動評価手法について(中間報告)
- 参考 政20- (3) 中央防災会議専門調査会の審議状況について

5. 出席者

| | | |
|-----|--------|-----------------------------|
| 委員長 | 伊藤 滋 | 早稲田大学理工学部教授 |
| 委員 | 池淵 周一 | 京都大学防災研究所教授 |
| | 石川 嘉延 | 静岡県知事 (代理: 田邊義博 静岡県防災局長) |
| | 伊藤 和明 | NPO法人 防災情報機構理事・専門委員 |
| | 津村 建四朗 | 地震調査委員会委員長 |
| | 鳥井 弘之 | 日本経済新聞社論説委員 |
| | 萩原 幸男 | 日本大学客員教授(委員長代理) |
| | 廣井 脩 | 東京大学社会情報研究所長 |
| | 本蔵 義守 | 東京工業大学大学院理工学研究科教授 |
| | 松村 みち子 | タウンクリエイター |

| | | |
|-------|--------|--|
| | 宮崎 大和 | (財) 日本測量調査技術協会顧問 |
| | 大森 敬治 | 内閣官房副長官補 (安全保障、危機管理担当) (代理: 足立敏之 内閣官房内閣参事官) |
| | 高橋 健文 | 内閣府政策統括官 (防災担当) (代理: 菅井雅昭 地震・火山対策担当企画官) |
| | 高田 恒 | 消防庁次長 (代理: 秋田谷誠 震災対策室長) |
| | 今村 努 | 文部科学省研究開発局長 |
| | 日下 一正 | 経済産業省産業技術環境局長 (代理: 小谷泰久 産業技術環境局知的基盤課長) |
| | 竹村 公太郎 | 国土交通省河川局長 (代理: 平尾寿雄 河川局防災課長) |
| 常時出席者 | 山本 孝二 | 気象庁長官 (代理: 内池浩生 気象庁地震火山部長) |
| | 星埜 由尚 | 国土地理院長 |
| 事務局 | 須田 秀志 | 文部科学省研究開発局地震調査研究課長 |
| | 森 滋男 | 文部科学省研究開発局地震調査研究課地震調査管理官 |

6. 議事

- (1) 平成14年度地震調査研究関係政府予算案等について、事務局から報告があった。
- (2) 成果を社会に活かす部会の検討状況について、成果を社会に活かす部会部会長及び事務局から報告があり、それに基づき議論した。
- (3) 調査観測計画部会調査観測結果流通ワーキンググループの検討状況について、調査観測結果流通ワーキンググループ主査から報告があり、それに基づき議論した。
- (4) 地震調査委員会の活動状況について、地震調査委員会委員長から説明があった。
- (5) 中央防災会議専門調査会の審議状況について、内閣府から説明があった。